

VI. 平成元年のこよみ

- 1月 4日 原爆後障害医療研究施設・原爆資料センター合同、年始の会
19日 原爆資料センター・スタッフミーティング
23日 坂井秀章（衛生学教室）、フィリップ・バーグマン（オーストラリア）氏見学のため
来館
ロバート・マルヤッパ（インド）氏見学のため来館
- 2月 9日 原爆資料センター・スタッフミーティング
10日 原爆資料センター・セミナー
「老化促進モデルマウス（SAM）の開発と意義」
樋口京一先生（京都大学・胸部疾患研究所）
16日 原爆資料センター・セミナー
「医学における統計学」
丹後俊郎先生（国立公衆衛生院）
- 3月 2日 原爆資料センター・スタッフミーティング
6日 武山 章氏（学生）見学のため来館
大宮典弘氏（大阪大学医学部）外計3名見学のため来館
15日 原爆資料センター運営委員会
議題 1. 昭和63年度事業報告
2. 平成元年度事業計画
3. その他
17日 修学旅行生の見学（富山県立富山女子高等学校より35名）
22日～24日
原爆資料センター講習会
「統計プログラムパッケージSASの使用法について」
- 22日 長谷川豊（放影研、広島）、O. A. Pyatak, O. Tsvetkova（ソビエト）氏見学のため
来館
- 4月 1日 原爆資料センター・病理部助手 西村美香採用
7日 純心女子短大・図書館学コース新入生55名、資料調査部コンピューターシステム見
学のため来館
13日 原爆資料センター・スタッフミーティング
25日 オーメン氏（オランダ、ライデン大学学長）見学のため来館
原爆資料センター講演会
1. 放射能の影響と加齢

— 老化促進モデルマウス (SAM) を中心として —
岸川正大助教授 (原爆資料センター病理部)

2. DNA 修復 — 発癌に関与している遺伝的要因

武部 啓教授 (京都大学医学部)

- 27日 原爆資料センター・セミナー
「低線量放射線の生体機能に及ぼす影響」
石田健二氏 (電力中央研究所)
- 5月 11日 原爆資料センター・スタッフミーティング
15日 前期学生実習 (コンピュータ) 開始 (6月26日まで)
30日 原爆資料センター・情報保護委員会
- 6月 1日 Becky Koch 氏他学生 (IEC, 熊本) 14名見学のため来館
2日 原爆資料センター研究会 (原爆後障害研究会予行演習)
4日 第30回原子爆弾後障害研究会 (広島)
8日 原爆資料センター・スタッフミーティング
15日 原爆資料センター研究会 (原爆後障害研究会反省)
21日 四国学院大学学生 (国際平和学専攻) 12名見学のため来館
- 7月 6日 原爆資料センター・スタッフミーティング
- 8月 4日 矢野悦子, 吉田和子氏 (高校教員, 名古屋市) 見学のため来館
9日 一橋大学学生 (社会調査室) 7名見学のため来館
10日 原爆資料センター・スタッフミーティング
19日 桑代百合子氏 (NHK 記者) 見学のため来館
31日 王蘇鳴氏 (京都大学, 院生) 見学のため来館
- 9月 7日 原爆資料センター・セミナー
「がん研究における疫学の役割」
馬淵清彦先生 (放射線影響研究所・広島)
- 9日 ドクター・モーガン夫妻他 (アメリカ) 見学のため来館
18日 原爆資料センター打ち合わせ (将来計画について)
22日 後期学生実習 (コンピュータ) 開始 (11月17日まで)
27日 玉井君孝氏 (松山市) 見学のため来館
- 10月 5日 原爆資料センター・スタッフミーティング
12日 IPPNW 会員 (各国) 45名見学のため来館
16日 ジェイムズ・ヤマザキ氏 (アメリカ) 見学のため来館
17日 原爆資料センター運営委員会
議題 原爆資料センターの将来計画について
18日 A.L. ロバートソン氏 (アメリカ) 見学のため来館
19日 修学旅行生の見学 (和歌山県立田辺高校より45名)
24日 修学旅行生の見学 (東京都立昭和高校より15名)

- 11月 2日 原爆資料センター・スタッフミーティング
15日 修学旅行生の見学（名古屋，椚山女学園より18名）
16日 修学旅行生の見学（名古屋，椚山女学園より18名）
12月 4日 五郎丸勇夫氏（長崎大学，施設部）他7名見学のため来館
7日 原爆資料センター・スタッフミーティング
12日 陶祖范氏（北京）客員研究員として来館
16日～17日
原爆資料センター・ワークショップ（Ⅱ）
「加齢研究と被爆研究の接点を探る」
（於：ホテルニュー長崎）
18日 親睦会（ボウリング大会）
22日 原爆資料センター・セミナー
「21世紀の宇宙開発と放射線影響」
池永満生教授（京都大学放射線生物研究センター）
25日 原爆資料センター・セミナー
「中国陽江県 高自然放射能地区の人体影響調査研究」
陶 祖范先生（中国衛生部工業衛生実験所）
27日 大島英昭氏（埼玉県，教諭）見学のため来館